

1 総括

当事業所の利用者44名の平均年齢は52歳で内65歳以上の方は12名となっている。70歳以上の方も4名となり、高齢化による健康問題を抱える方は多い。疾病等により長期入院、長期休養となる利用者も少なくなく、利用者一人ひとりの健康管理は利用者自身にとってはもちろんのこと、事業所としても重要な課題といえる。

基本的には本人又は家族からの情報を基に、事業所での予防策や支援上の留意事項を確認することで対応しており、医療機関と直接情報交換を行うことは少ない。異変があれば家族への伝達や救急連絡という対応を行ってきたが、特に状況観察や転倒防止に留意しながら見守りを行ってきた。年間を通して事業所での事故は発生しておらず、容態の悪化した利用者への対応も迅速に行うことができた。利用者の高齢化、健康問題は数年来の継続した問題であったが、職員が定着せず、支援体制が安定しなかった27年度までは、課題を整理し、組織的にその対応を十分に検討することができなかった。支援体制が安定化しつつある28年度ようやくこのテーマの重要性を組織的に確認することができた。しかし、健康状態、支援の留意事項、予防策、緊急時の対応等に整理までには至らなかった。利用者の充実した生活の為に健康保持は大変重要な課題であり、今後益々増えると思われるこの課題に対応していくためには利用者の情報を整理し、それを基に確実に支援を実施していくことである。また、職員個々のレベルの向上も必要である。

また、利用者の殆どは「働く」ということをニーズの中心に据えている。やりがいのある仕事を提供し、充実した職業生活を支援することが事業所の重要な役割である。利用者一人ひとりにあった作業の提供を目標に1年間取り組み、27年度より受注量を増加することで、安定して作業を確保することができた。しかし、先述のように高齢化による機能低下で作業能力が落ちていく利用者も多く、作業確保のための職員の負担が大きくならざるを得なかったことや、利用者の状況にあった作業が限定され、新規の開拓ができなかったことなど多くの課題も残った。

高齢化に伴う機能低下や健康保持の問題と「働く」というニーズに応えていくこと、この二つの課題に同時に応えていくことが当事業所の役割である。29年度以降、整理した課題に一つひとつ取り組んでいきたい。

2 事業概要

- 1) 施設名 ワークセンター夢の樹
- 2) 事業種別 就労継続支援B型
- 3) 所在地 東京都小平市大沼町2-1-3
- 4) 運営主体 社会福祉法人 未来
- 5) 利用定員 30人
- 6) 利用現員 41人(平成29年3月31日現在)
- 7) 法人認可年月日 平成14年12月11日
- 8) 事業開始年月日 平成20年4月1日
- 9) 職員 11名(平成29年3月31日現在)

- 3 基本理念 一人ひとりの自己実現の支援。
互いの尊厳の尊重と信頼関係の構築。
安心と希望の持てる生活。

4 基本方針

- 利用者個々の特性にあった作業の保障
- 生き生きと働ける職場
- 職業指導の充実
- 賃金の保障日中活動の保障

豊かな生活の支援
利用者一人ひとりの主体的な生活の支援
個別支援計画に基づいた計画的な支援
利用者への相談支援
安心できる将来への支援

5 実施事業（活動内容）

1) 就労支援事業

- ① 事務封筒作成
- ② 補助錠加工
- ③ ダイレクトメール封入
- ④ その他受注作業
- ⑤ 清掃（児童公園・神社）
- ⑥ 緑化推進事業
- ⑦ アンサースタジオ作業

2) 生活支援事業

- ① レクリエーション（年4回実施）
- ② 旅行（年1回実施）
- ③ メンバーミーティング（月1回実施）

3) 行事

- | | |
|-----|---------------|
| 4月 | バスハイク（花見） |
| 5月 | 小平市障がい者運動会 |
| 9月 | バスハイク（すみだ水族館） |
| 11月 | 一泊旅行（茨城県方面） |
| 12月 | お疲れ様会 |
| 1月 | 初詣（神明宮神社） |

6 日 課

開所・送迎	8:30～9:40
朝会	9:40～9:50
作業	9:50～10:50
休憩	10:50～11:00
作業	11:00～12:00
昼食	12:00～13:00
作業	13:00～14:00
休憩	14:00～14:10
作業	14:10～15:10
片付け	15:10～15:15
終礼	15:15～15:20
送迎・清掃	15:20～16:20
作業点検、記録等	16:20～17:00
職員打ち合わせ	17:00～17:30

7 重点課題・目標に対する成果と課題

1) 相談支援の充実とそれに必要な職員のスキルアップ

・相談支援を充実させ、利用者一人ひとりの現在及び将来の生活課題の把握を行う。

【成果と課題】

相談支援の充実を重要課題と設定したが、取組むにあたって、その重要性の確認や手法の共有、指導が不十分となり上半期の取り組みは不十分であった。下半期は事業所における利用者支援においては、生活課題の解決が重要という認識を職員間で共有し、その把握に取り

組んだ。まずは、日常の見守りや会話から課題の発見に努めたが、体調の変化や服薬の変更など健康状態に関するものが多く、支援上の留意点等一覧表にまとめた。しかし、支援にあまり活用できなかったことが反省点となったため、今後はこの情報を職員間で共有し、支援に効果的に活用していく方法を考えたい。また、利用者からより多くの相談を受けられるように職員の相談対応の技術を向上させることについては、研修など具体的な取組みは行えなかった。就業年数の短い職員も多いため、信頼関係の構築から取り組む結果となり、傾聴、課題の整理、解決策の提示など相談技術の向上は今後の課題となる。

2) 関係機関とのネットワーク強化による総合支援体制の構築

- ・さまざまな社会資源や制度について職員全体で学習するとともに、関係機関との協力関係を作っていく。

【成果と課題】

幾つかのケースの支援を通じて、市のケースワーカー、権利擁護センター、地域のグループホームや相談支援事業所などの関係機関と連携をとり、他の事業所の状況や制度について学習する共に関係強化にも繋がり、今後の支援の幅を広げることが出来た。主に施設長がその対応にあたり、職員が他の機関と関わることは殆どなかったが、今後徐々にその機会を作っていきたい。また、社会資源や制度に関する学習会は実施できなかったが、今後ケースの支援を通じて実践の中で行っていきたい。

3) 利用者一人ひとりの作業提供の充実化

- ・受注作業を切らすことなく提供できるよう受注先への協力を促す。

【成果と課題】

他の事業所との共同受注により既存作業の受注量を増加することができ、年間を通して、安定的に利用者へ作業を提供することができた。高齢化に伴う機能低下などで、限られた作業にしか携われない利用者も増えており、多くの利用者が携われる作業を開拓していくことが大きな課題である。

4) 作業収益の増収

- ・既存事業の安定実施と新規事業開拓から収益増加を図る。

【成果と課題】

利用者の作業能力低下に伴い職員の負担が大きくなり、新規開拓の取組みは行わなかった。昨年度より封筒作成作業の受注量を減少させ、DMの受注量を増加したことにより、全体の受注量は増加したものの作業の単価が低く年間の就労支援事業収益は、昨年度比で約100,000円の減額となった。しかし、年度途中で利用者工賃基準の改定を行なったこと、また、利用者臨時工賃の支給額を増額したため、結果的に月額平均工賃は、前年度比で1,637円増額となった。

8 開所状況

- 1) 開所期間 自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日
- 2) 開所日数
 - (1) 週開所日数 5日間
 - (2) 開所時間 午前8時30分～午後4時
 - (3) 年間延開所日数 242日間
 - (4) 平均作業時間 4時間

9 利用状況

- (1) 利用者延人員 6,472人
- (2) 1日平均利用人員 26.7人

- (3) 体験実習実人員 3人
- (4) 体験実習延人員 10人

10 利用者状況(平成28年3月31日現在)

1) 年齢

20歳以上30歳未満	3名		
30歳以上40歳未満	3名		
40歳以上50歳未満	9名		
50歳以上60歳未満	11名		
60歳以上70歳未満	11名		
70歳以上	4名	平均年齢	53.3歳

2) 障害の状況

愛の手帳3度	1名		
愛の手帳4度	11名	(内身障手帳所持	2名)
身体障害者手帳1級	9名	(内精神保健手帳所持	1名)
身体障害者手帳2級	6名		
身体障害者手帳3級	4名	(内精神保健手帳所持	1名)
身体障害者手帳4級	3名	(内愛の手帳所持者	1名)
身体障害者手帳5級	3名	(内愛の手帳所持	1名)
身体障害者手帳6級	1名		
精神保健手帳2級	3名	(内身障手帳所持	1名)
精神保健手帳3級	4名	(内身障手帳所持	1名)

3) 通所手段

送迎車利用	15名	(内3名交通機関、1名家族送迎と併用)
交通機関利用	18名	(内3名送迎車両、1名家族送迎と併用)
徒歩等	8名	
家族送迎	2名	(内1名送迎車両、1名交通機関と併用)

4) 居住状況

管内居住	36名	管外居住	5名
------	-----	------	----

5) 性別

男性	32名	女性	9名
----	-----	----	----

11 作業収益及び工賃等

① 作業総収入	6,645,784円	(前年度	6,733,784円)	
② 工賃総額	5,627,040円	(前年度	5,454,190円)	
③ 平均工賃	月額	12,313円	(前年度	10,676円)
	日給	886円	(前年度	838円)
	時給	235円	(前年度	234円)

12 環境の整備

定期的に室内や建物周辺の清掃を実施し、年間を通して清潔な環境を保つことができた。

13 防災

災害時避難訓練を年3回実施した。

14 その他

福祉サービス第三者評価受診した。